

## 目標達成計画

作成日: 令和元年11月1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	職員は認知症について理解はしていると思うが、よりレベルアップするために向上する。	認知症対応への理解をより向上させる。職員のレベルアップを目指す。 ①こまめにコミュニケーションを図り、どこまで理解しているかを確認する。 ②勉強したことを発表する場を提供する。	月に1回の会議の中で勉強会を行う。事例をふまえて検討する。外部の研修に参加してもらう。	12ヶ月
2	33	重度化やターミナルの利用者が大幅を占めている現状にある。一人一人に合わせた介護を提供する。	ひとりひとりのご家族様と話し合い、どのように最期を過ごしていただくか明確にする。 ①利用者様が穏やかに安心して過ごせてもらえるように環境を整える。	重度化については、ご家族様、医者・看護師・介護士としっかり今後について話し合う。定期的にカンファレンスを行い、1人1人にあった計画を作成し実行する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。